

平成26年度 001 一般会計
 現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
事業	太 0031 特別支援学校児童生徒通学支援 (簡略番号：033487)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	平26. 4. 1～平27. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一教一教育総務費		

所属	0101012600-0000 教育総務課				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,680		2,680		
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	2,680		2,680		
地方債					
その他					
一般財源					

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 【事業の概要・必要性】
 町内に住所を有する県立特別支援学校に就学している児童生徒で、通学バスや公共交通機関等による通学が困難な者に対し、町の委託業者による通学に対する送迎支援を実施するもの。新規事業。
 保護者の負担軽減と児童生徒通学の安全確保を図る。
- 根拠法令
 ・市町村等が行う特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金交付要綱
 ・市町村等が行う特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金実施要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 【第2次総合計画】次世代を担う心豊かな人が育つまちづくり（学校教育の充実）
- 本年度の計画効果
 現在、本町から県立特別支援学校に通学している児童生徒で、通学バス及び公共交通機関を利用できない児童生徒は、保護者が送迎を行っているが、年間通じて毎日のことであり、非常に保護者の負担が大きいことから、かねてより負担軽減策を望む声が強かった。
 県では、市町村が特別支援学校通学のための支援を行う場合に、その支援に要する経費を交付金として交付することとしており、本町においても26年度から運行事業者に委託することによって通学支援を実施し、保護者の負担軽減及び児童生徒の通学の安全確保を図るもの。
- 財源の説明
 【県支出金】2,680,000円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費			26 寄附金		
12 役務費			27 公課費		
13 委託料	2,680	2,680	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合計	2,680	2,680

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	14020701006	特別支援学校児童生徒通学支援	2,680	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 01項 02目 003100000事業 特別支援学校児童生徒通学支援